資料11

【地域ケア会議から見えてきた課題と今後の取組み】

課題　1　複合的な問題を抱えた世帯や医療を拒否する高齢者への支援が難しい

取り組み）
- 精神科への受診を拒否するケースが多く、家族を含めた往診への支援を意識する。区役所の精神保健福祉相談を活用し、各機関が情報共有をしながら支援を行う。
- 積極的に地域ケア会議を開催し、複合問題を抱える家族全体への支援方針を検討する。ケアマネ等がケースを抱え込む事がないよう多職種の連携を強化し、情報共有する機会をもつ。

課題　2　認知症、特に徘徊高齢者への支援で家族、地域が困っている

取り組み）
- 在宅生活における家族や地域への見守り支援を積極的に行う。
- 在宅生活が困難になった場合に、安価な費用ですみやかに入所できる高齢者入所施設の確保の必要性をアピールする。

課題　3　身寄りのない単身高齢者の支援・地域での見守り方法が難しい

取り組み）
- 地域の支援者との連携強化を推進し、地域ケア会議への参加依頼を積極的に行う。
- 地域で見守りを担っている地域関係者を支援し、情報交流会等の場を設定する。